

多良木町が入居者を募集している定住促進住宅
= 6日、多良木町



多良木町は、町内に建設中の定住促進住宅の入居者を募集している。13日締め切り。入居のための連帯保証人は不要。町によると熊本県内の公営住宅で初めて、保証会社による家賃保証が可能となる。町は「若い世代に移住してもらおうと、入居のハードルを下げた」としている。

若い世代移住へ住宅整備

県内初 民間会社の家賃保証可能

多良木町

町は、町内に民間の賃貸住宅が少ないことから、建設を計画。国の補助金を使えば入居者に所得制限を設ける必要があるため、町単独で整備し、制限をなくした。1月には鹿児島市の保証会社と業務委託協定を結び、連帯保証人を不要とした。

町によると、保証会社への委託は鹿児島県内で多くの自治体が導入しており、町建設課は「若い世代が定住してくればうれしい」と期待する。

定住促進住宅は、町中心部の町中央公民館跡地に、木造平屋の3LDK（床面積約100平方メートル）を8戸建てる。家賃は月7万円で18歳以下の子ども1人当たり1万円を減額する（3人まで）。年齢制限は設けないが、単身者は不可。

今回は定住促進住宅8戸のうち、2月末に完成する4戸の入居者を募集する。既に4世帯以上の申し込みがあり、24日の抽選会で入居者を決定し、4月から入居できる。

残り4戸は2026年中に着工予定で、完成後入居者を募る。町ホームページから入居申込書をダウンロードできる。町建設課 ☎0966（42）1259。

（熊川果穂）